



纏う
ラオス
展



「こち良い」を身に纏う。
東南アジア・ラオスの女性が織りなす
布のストーリー



2021

4.23 FRI > 5.9 SUN

入場
無料

10:00-18:00

※社会情勢により変動する可能性があります。
事前に facebook ページから最新情報をご確認ください。

会場

cafe holoholo

尾道市三軒家町 22 番 23 号

山頂 (千光寺山) 駅出口から徒歩約 7 分

尾道駅北口から徒歩約 7 分

山麓 (千光寺山) 駅出口から徒歩約 13 分

専用駐車場 6 台



主催

Support for Woman's Happiness
siimee
sabosh-design (tanokai)

後援

一般社団法人
尾道観光協会
尾道商工会議所

最新情報はこちら

纏うラオス展 尾道
公式 facebook ページ▷





自然をまとい、自然とともに生きていく

東南アジアのインドシナ半島に位置し、中国、ミャンマー、タイ、ベトナム、カンボジアに囲まれた内陸国、ラオス。

国土の約7割が山岳・高原地帯に覆われる自然豊かなこの国では、49以上の多様な民族が独自の文化・習俗を持って生活しています。

そこでは日々の暮らしの中で、自分たちで育てた木からコットンを摘み、糸を紡ぎ、自然が育んだ藍や草木で染め、布生地に仕立てている地域が今も多く存在しています。

本催しは、ラオスとの関わりの中で人々の暮らしを知り、魅力を感じた日本人3名による共同開催です。

ラオス各地で生まれた貴重な生地を使い、ラオスや日本の人々と協同しながら、一つ一つ丁寧にお洋服やバッグに仕上げました。

ふわふわと柔らかいコットンの生地を纏（まと）い、その心地よさを肌で感じてみませんか。



代表出展団体



ラオスの民族生地を障がい作業所ソンプアオでミシンがけし製品化しています。製品を作り販売することで少数民族女性・障害当事者の雇用を守ります。レンテンシリーズで2020年ソーシャルプロダクツ賞を受賞。

siimee

Color is Living.

「自然の彩りをまとう日常着と暮らしのもの」をコンセプトにラオスの自然と手仕事から生まれた洋服・生活雑貨を扱うブランド。着る人・使う人の新たな魅力が引き出されるデザインをこころがけています。

Coi

ONE OF A KIND

ラオスを拠点とし、ラオスの少数民族とともに製品づくりを行うブランド。手紡ぎ、手織り、草木染め、刺繍、手縫いなどラオスの人たちの暮らしの中で、「手」を使って作られたアイテムをご紹介します。



and many things!

- 手紡ぎ生地の洋服・雑貨
- 刺繍小物
- コットンアクセサリ
- オーガニックコットンナプキン
- バタフライピーティー etc

ラオスゆかりの製品を揃えてお待ちしております。

新型コロナウイルス感染症予防に関するご案内

当イベントでは以下の対策を行って皆様をお待ちしております。

- 室内換気のため窓を開放
- スタッフのマスク着用
- キャッシュレス (PayPay) 利用可
- コイントレー使用

来場時に手指の消毒のご協力をお願いします。

